

フォト句会21年10月度成績

開催日:10月12日(火)

時 間:15時~17時

場 所:セー104号室

出席者 : 5名(+2投句)

写真出題 : 安 藤

御題写真



付け句(出題:安藤) 府中の古民家の時計

1) ネジ巻いても巻いても**動かない亭主** 中村晃也
年齢のせいか、スローモーになり、何をやらせても途中でダウンしてしまふ。間断なく叱咤激励するほうも疲れてしまふ。

2) チクタクは**文明開化の音**だった 大月 和彦
ザンギリ頭の時代に柱時計の音はまさに文明開化を象徴する音であった。

3) 雨音と**本の匂い**が出逢う時 三 春
古い蔵書を紐解き、静かな雨音を聴いていると懐かしい柱時計を思い出す。



浄土より赤の王冠

曼殊沙華（アキヤ）

長屋門守るけやきや
秋の声（晃二）



秋暑し
お疲れさまです

向日葵(正)





やばいっす

触る前から

「ちや」「ちや」に

(進一郎)

岩棚に

天狗のウインチ

汗引けり(昌康)



寸評:

1) 浄土より赤の王冠**曼殊沙華** 中村 晃也

曼殊沙華の花を真上から撮ったのは珍しい。

2) 長屋門守る櫓や**秋の声** 安藤 晃二

写真と句の双方とも格調の高い堂々たる作品だ。

3) 秋暑し**お疲れさま**と向日葵に 矢澤 正二

シーズン過ぎまで咲き続け疲れている向日葵。

4) やばいっす！ 触る前より**ゴチャゴチャ**に

長尾 進一郎

こんなシーンは日本では見ることができない。

5) 岩棚に**天狗のウンチ**汗引けり 松田 昌康

とぐるを巻いた蛇を天狗のウンチとは！

謹告

来月からフォト句会のプロマネを
交代します。

(中村→松田、長尾)

どうぞよろしく申し上げます。